

チームV2成る!!

第24回 町内駅伝大会

中学生は男女とも陸上部 小学生は白浜スポーツ少年団

2月10日、第24回町内駅伝大会が行われ、一般の部では二又チームが連覇、中学生の部では男女とも陸上部Aチームが、小学生の部では白浜スポーツ少年団Aチームが優勝しました。今大会は総勢53チーム(一般22・中学生男子16・中学生女子9・小学生6)が参加し、途中から雨が降りだす悪天候で行われましたが、選手たちは沿道の声援をうけ全チームが完走しました。

53チームが一斉にスタート

今大会は、15年ぶりに町内全域を縦断する新コース(スタートは篠本二区公民館、ゴールは役場)になり、距離も全長20.5kmと前回よりも5.7km延び、区間も5区間(中学生女子と小学生は6区間)から8区間(中学生女子と小学生は9区間)になりました。午前10時、53チームの選手は、篠本二区公民館前を一斉

にスタート。今大会は、1、2区の距離が長く、小川台の坂やあけぼの橋を登り降りすることから、どのチームもエース級をそろえ、レベルの高い激しいレースとなりました。そのなか、一般の部では、前評判の高かった二又、長塚、篠本三区チームが予想どおりの走りを見せ、二又チームが見事連覇を果たしました。中学

生の部の男子は、野球部の大健闘が光り、陸上部をヒヤッとさせる場面が続き、女子は陸上部が日頃の練習成果を遺憾なく発揮。小学生の部では白浜スポーツ少年団Aチームの強さが目立ちました。

今大会で感じたことは、沿道はどこも大勢のみなさんが声援し、若い選手が多いなか、経験豊富な選手の活躍が目立ち、秋葉精一さん(長塚・20回出場)・実川通さん(辻・18回出場)が区間賞に輝いたほか、早川政男さ

ん(辻)・喜之君(白浜スポーツ少年団A)親子は、ダブルで区間賞を獲得しました。また、全チームが完走し、閉会式までの間、ボランティア団体「あじさい」のみなさんによる豚汁サービス(豚肉は食肉センター間屋協会・野菜は房総食料センターが寄贈)が行われ、選手のみなさんには大変好評でした。



部門別優勝のみなさん